

平成28年度旭市総合教育会議の開催状況

総合教育会議とは

総合教育会議は、「教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が平成27年4月1日に施行されたことに伴い、市長と教育委員会が十分な意思疎通を図り、地域の教育の課題やあるべき姿を共有して、より一層民意を反映した教育行政を推進していくことを目的に設置されました。

第1回旭市総合教育会議

第1回旭市総合教育会議を平成28年7月26日、海上支所で開催しました。

会議概要

旭市の教育に関する大綱の重点目標「(1)ふるさと旭に誇りをもち、世界にはばたく人を育みます」について

「ふるさと旭」についての学習は、小学校3・4年生の社会科学習や小中学校の総合的な学習の時間で取り組んでいます。また茅野市との交流事業などの青少年育成活動や大原幽学記念館の活用などにより、郷土愛を育む取り組みをしています。

そのような状況の中で、今後中学校での郷土愛につながる学習への、さらなる取り組みを検討してほしいなどの意見がありました。

「(2)確かな学力と生涯にわたり自ら学ぶ姿勢を身につけた人を育みます」について

確かな学力の育成に向けた取り組みとしては、学習指導の充実、読書活動の充実、教職員の専門性と指導力の向上、家庭学習の奨励などを行っています。そのような状況の中で、学力向上のためには宿題の出し方が重要であり、家庭学習のやり方などについて意見交換がされました。

第2回旭市総合教育会議

第2回旭市総合教育会議を平成29年1月17日、海上支所で開催しました。

会議概要

旭市の教育に関する大綱の重点目標「(3)豊かな人間性や道徳心をもった思いやりのある人を育みます」について

思いやりのある豊かな心を育むために道徳教育・特別活動・生徒指導の充実、人権教育の推進や家庭教育の充実に向けた取り組みをしています。道徳心については、学校では道徳教育として力を入れています。家庭教育が非常に重要となりますので、サポート体制も考えていく必要があるなどの意見がありました。

※会議の結果は市ホームページで見ることができます。旭市総合教育会議に関するくわしい内容は、庶務課庶務班(☎55-5721)までお問い合わせください。

第9回 みんなの学校自慢



伝統のボランティア活動

飯岡中3月卒業 伊藤 快青さん

飯岡中は昨年新校舎へ移転しました。校舎は変わりましたが、先輩方が残して下さった伝統を受け継いで現在の新校舎へ来ました。

飯中生に「飯岡中と言えば？」と質問したら、皆が「ボランティア活動が盛ん」と答えるでしょう。飯中生のボランティア活動への参加率はとても高く、生徒のほとんどが何かしらの形で経験があります。これも飯岡中の良い伝統の一つといえます。飯岡中のボランティア活動は大きく2種類に分けられます。

第一は飯岡中をより生活しやすくする校内ボランティアです。花植えや草刈りなど、生徒は自分たちの学校の



しおさいマラソン大会でのボランティア活動

環境をよりよくしようと、参加者が大勢集まります。

第二は地域のために活動するボランティアで、主に地域のイベントの手伝いをします。福祉施設のイベント手伝いや、いいおかYOU・遊フェスティバル、しおさいマラソン大会などの運営の手伝いをします。私もしおさいマラソン大会にボランティアとして参加したことがあります。地域のために少しでも役に立てればと考えての参加でしたが、参加者や主催者の方々に「ありがとう」の言葉をたくさんいただき、自分が人の役に立てたという充実感と満足感で心が満たされました。こうした経験が私たちを大きく成長させてくれたのだと思います。

私たちが卒業しても、ボランティア活動が盛んな飯岡中を、次の世代の人たちにも受け継いでもらいたいと思います。